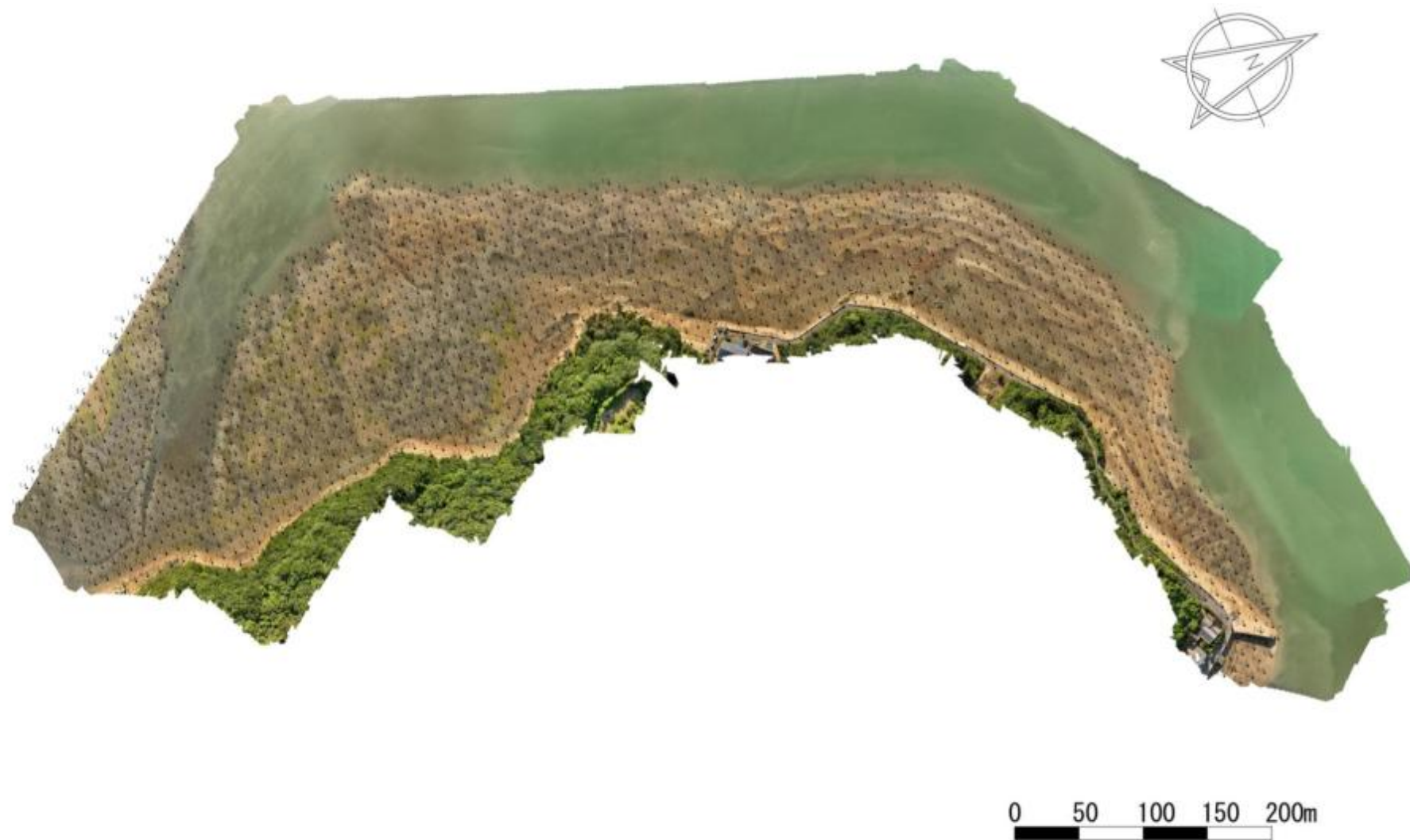


【調査内容】

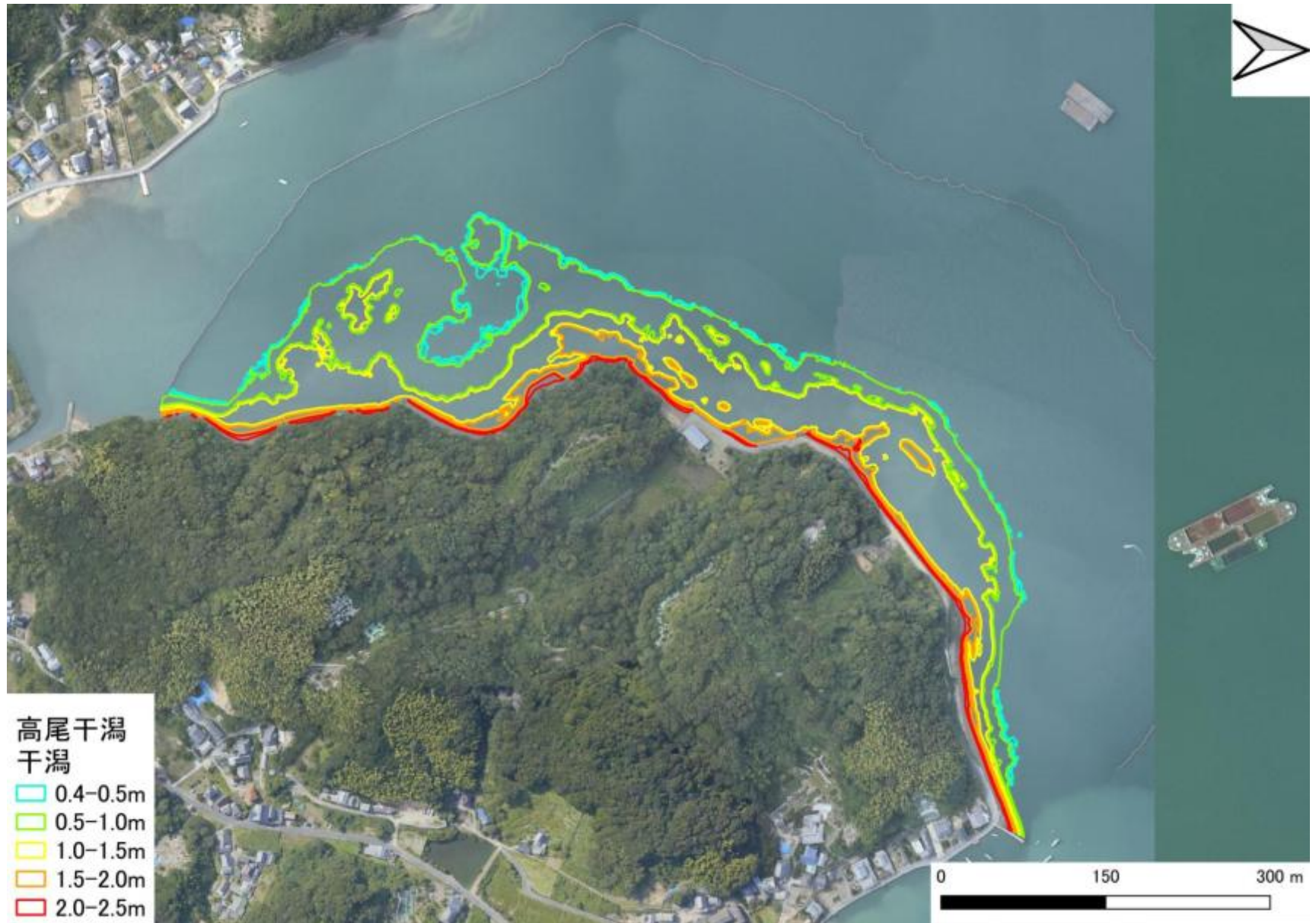
調査項目	調査方法	調査時期
地形調査	<ul style="list-style-type: none"> 干潟上に標定点（RTK-GNSSで高さ測定）を複数地点設置 春の大潮の最干潮前後でドローンで写真測量を実施。 撮影したオルソ画像から干出部の地盤高のグリッド情報を作成 	高尾地区：令和7年6月26日 百島地区：令和7年6月25日 海老地区：令和7年6月27日 灘地区：令和7年6月27日
アマモ分布調査	<ul style="list-style-type: none"> 上記のドローン撮影写真から目視でできる範囲のアマモ分布域を把握。 別途、浅場内の代表測線で音響探査と潜水観察を実施し、アマモの被度を識別し、分布図に落とし込み。 	高尾地区：令和7年7月11日 百島地区：令和7年7月8日～9日 海老地区：令和7年7月10日 灘地区：令和7年7月10日 ※ドローンは地形調査時の情報を利用

2. 地形調査結果 【高尾干潟：地盤高】

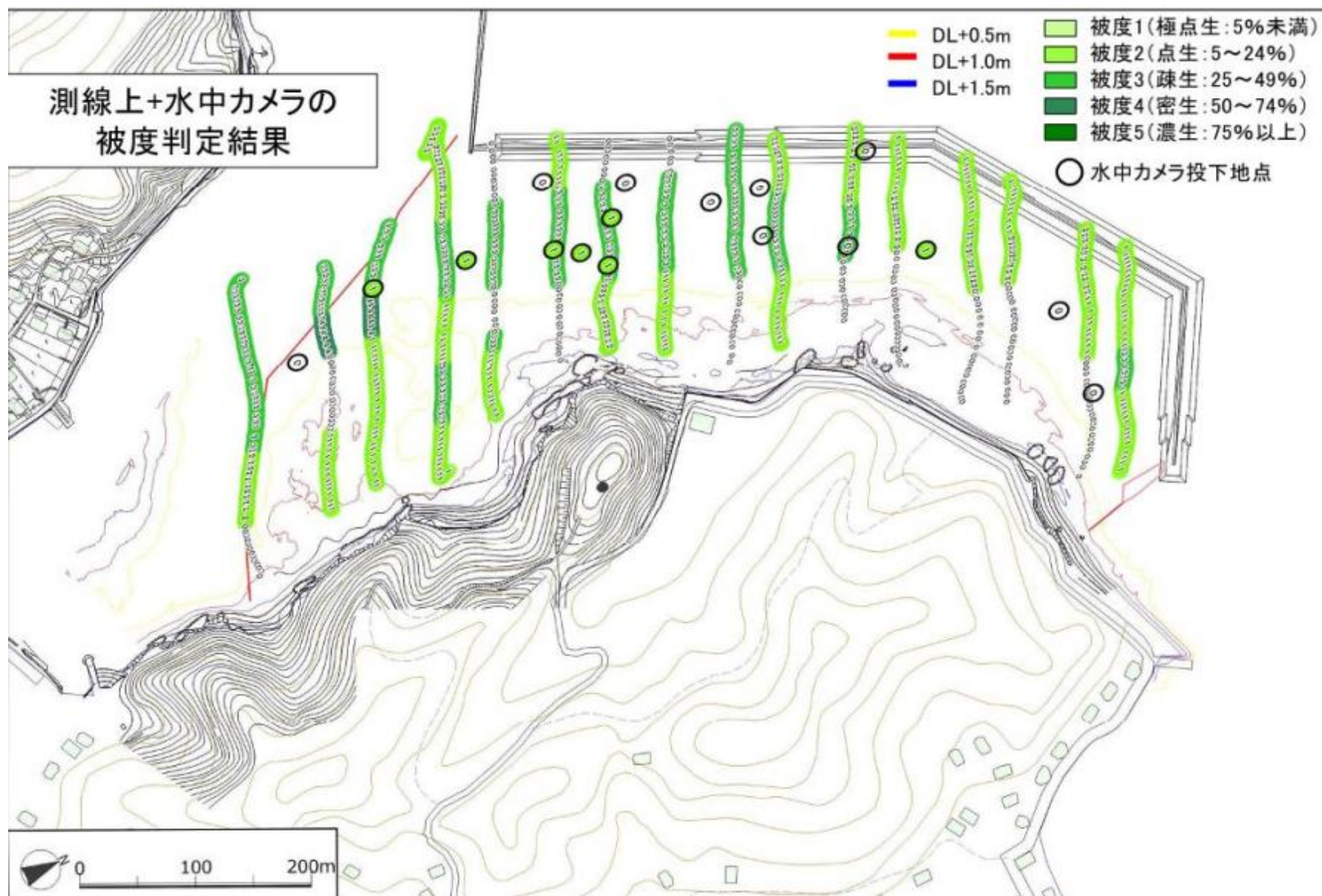


※基準面は広島中央養鶏農業協同組合松永飼料工場（福山市南松永町4-6-2）内のB. M. の高さをC. D. L. +5. 73m とする。

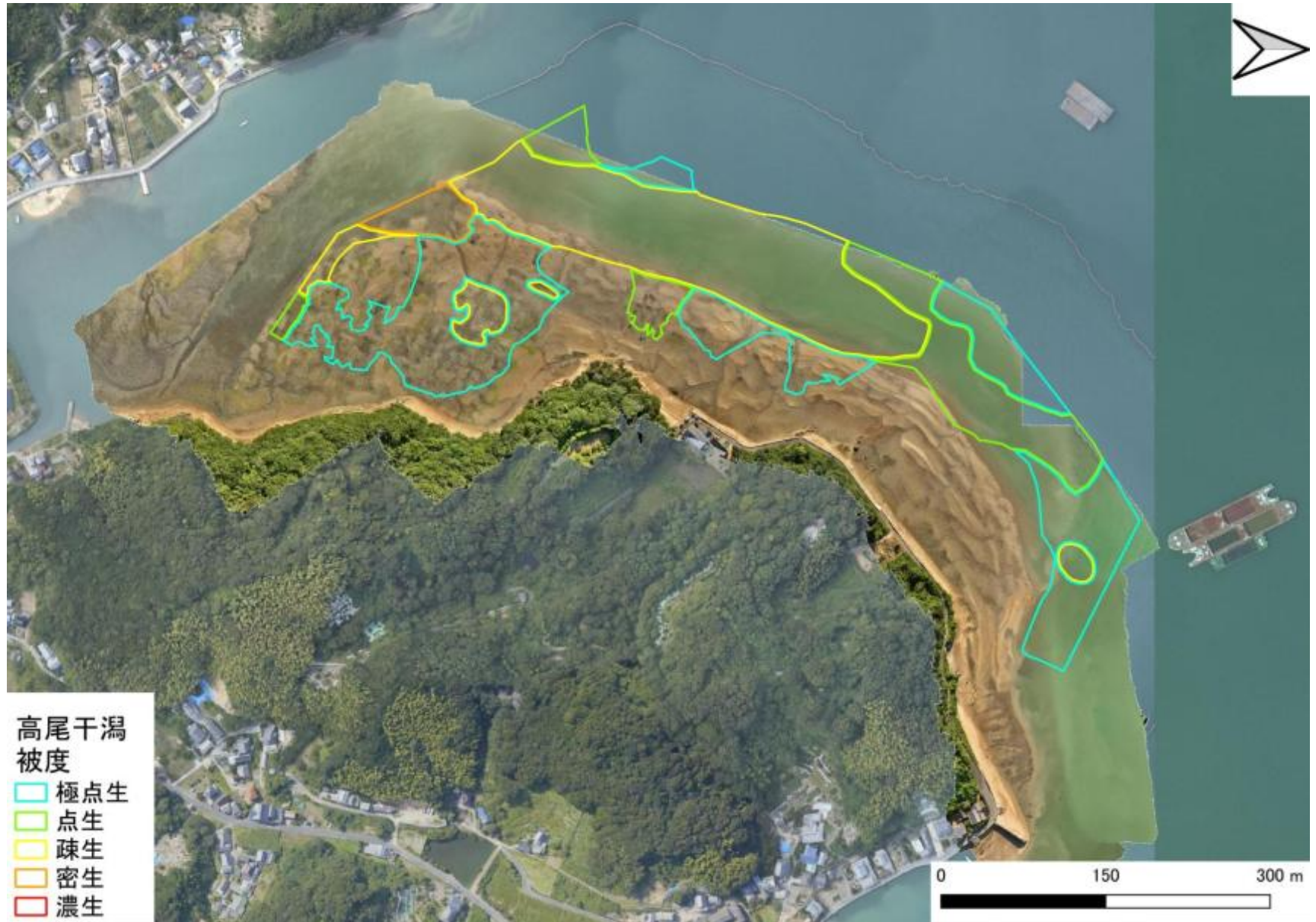
【高尾干潟：等高線】



【高尾干潟藻場側線】



【高尾干潟藻場】

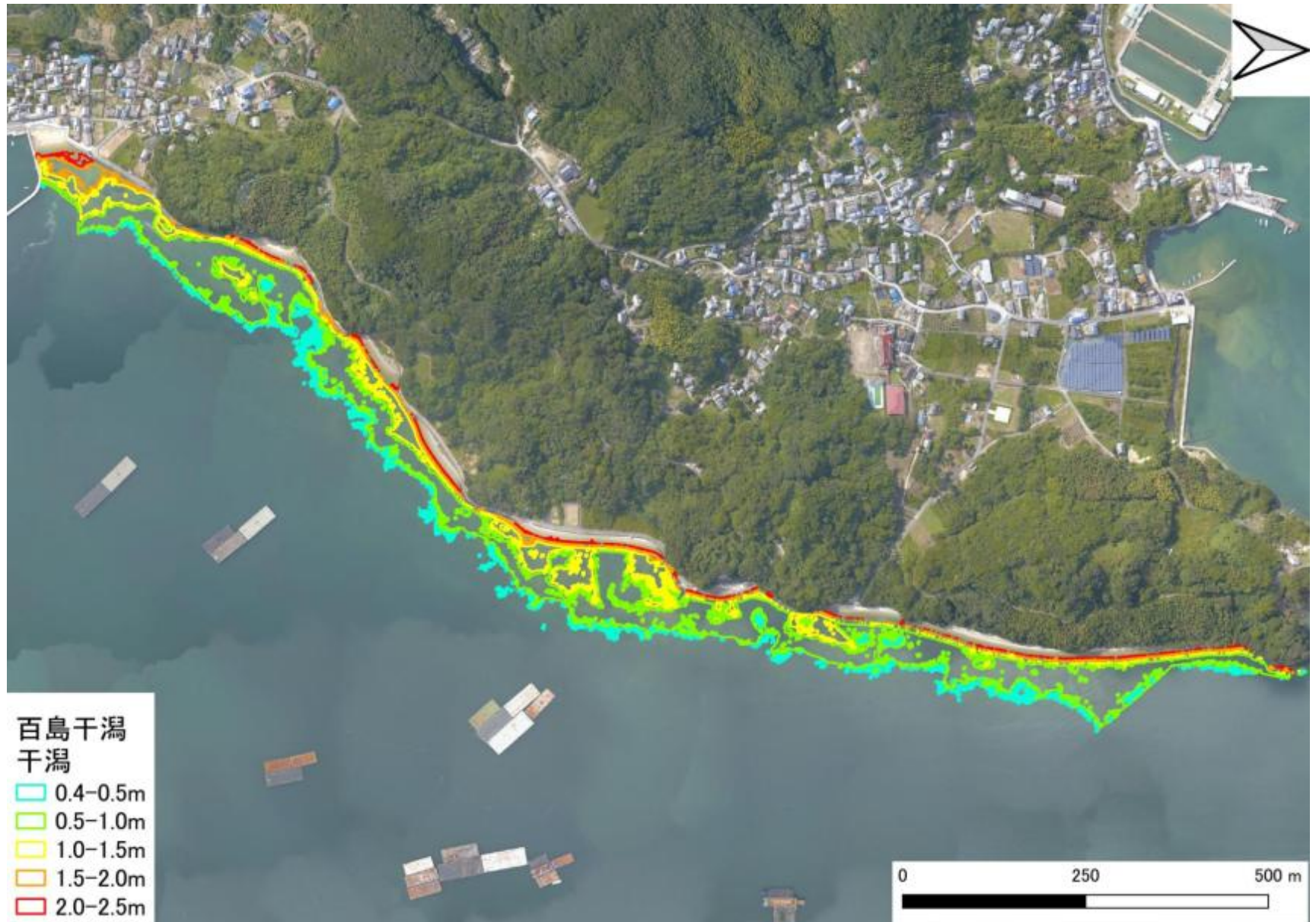


【百島干潟：地盤高】

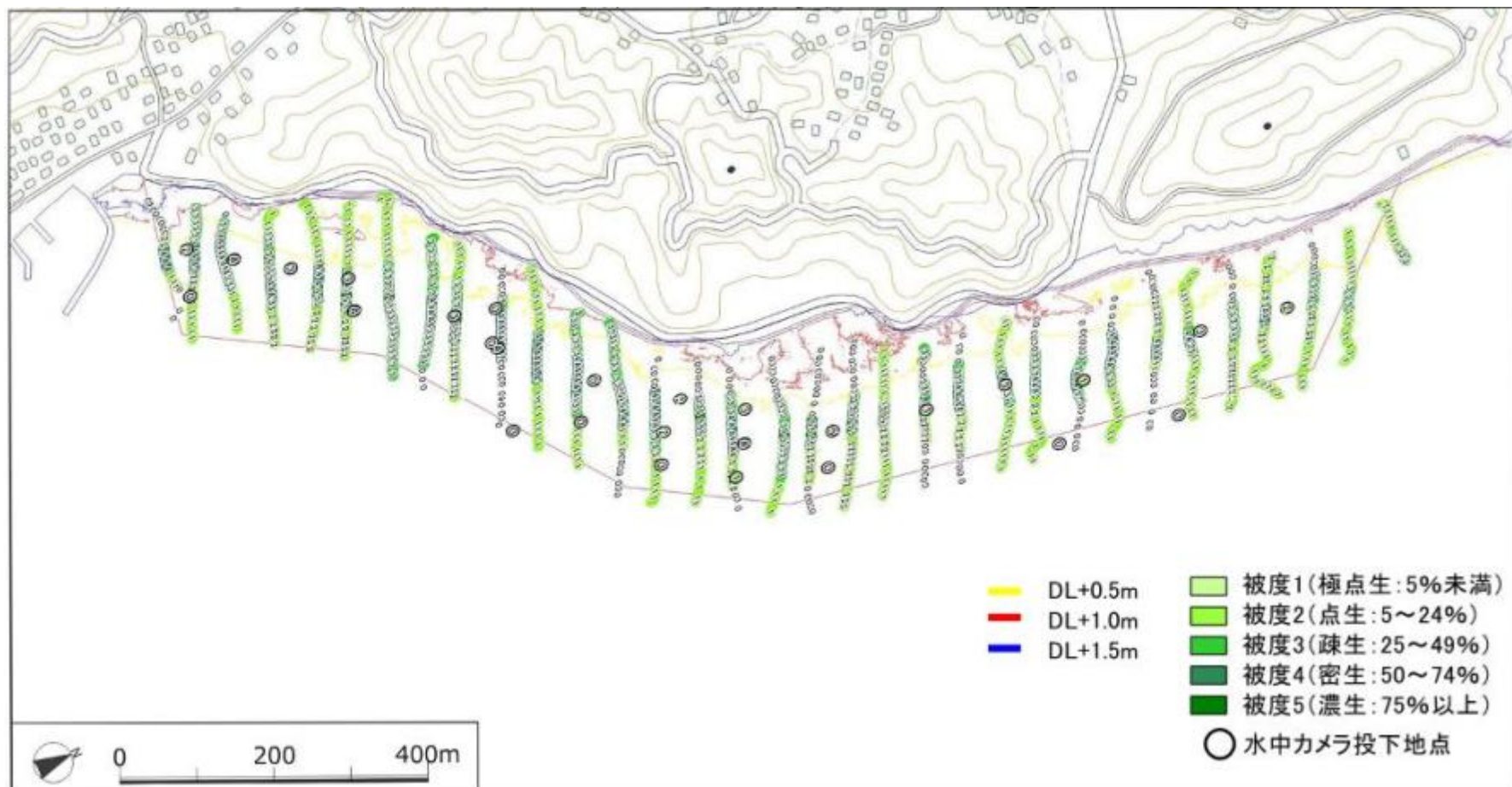


※基準面は広島中央養鶏農業協同組合松永飼料工場（福山市南松永町4-6-2）内のB. M. の高さをC. D. L. +5.73m とする。

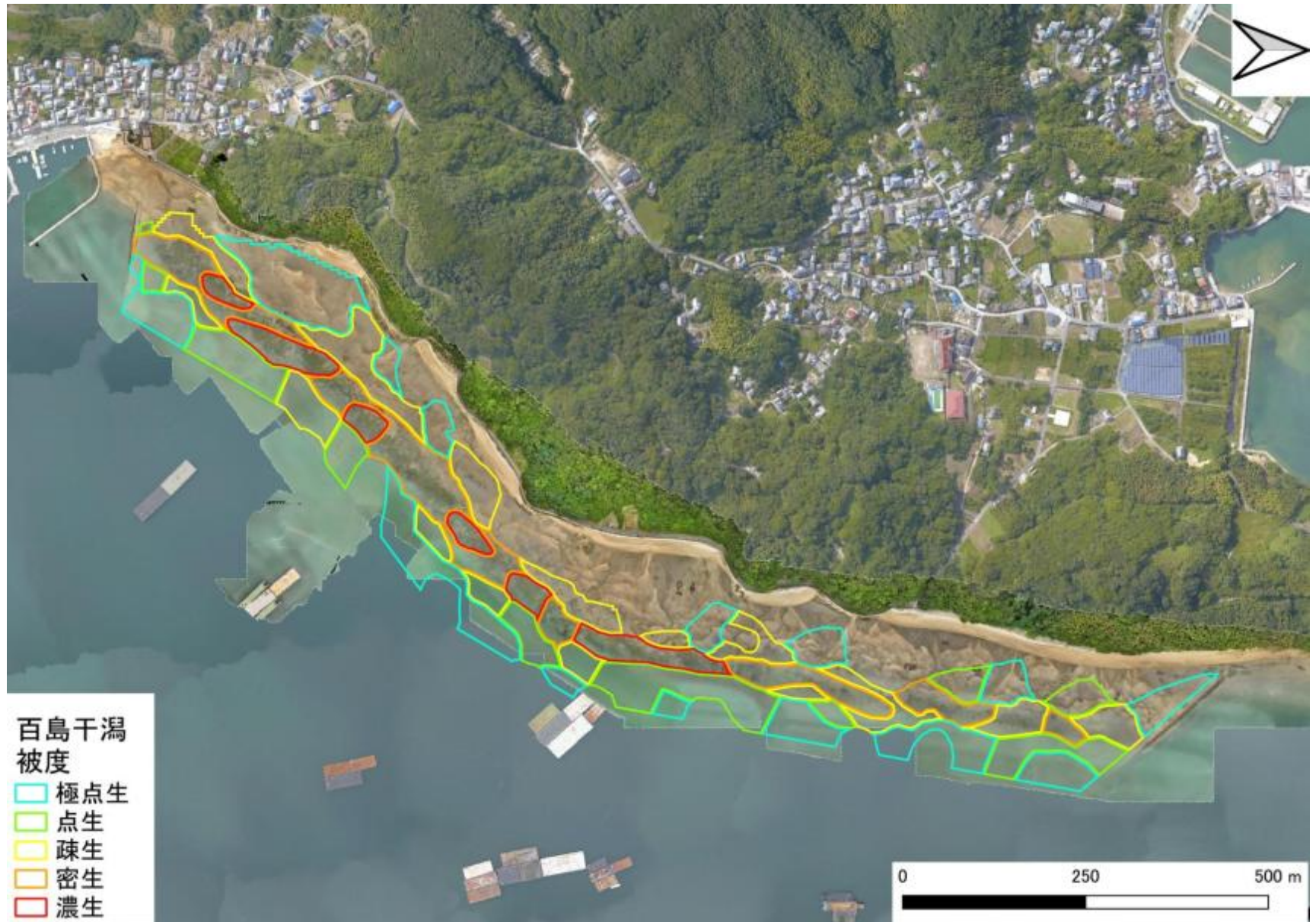
【百島干潟：等高線】



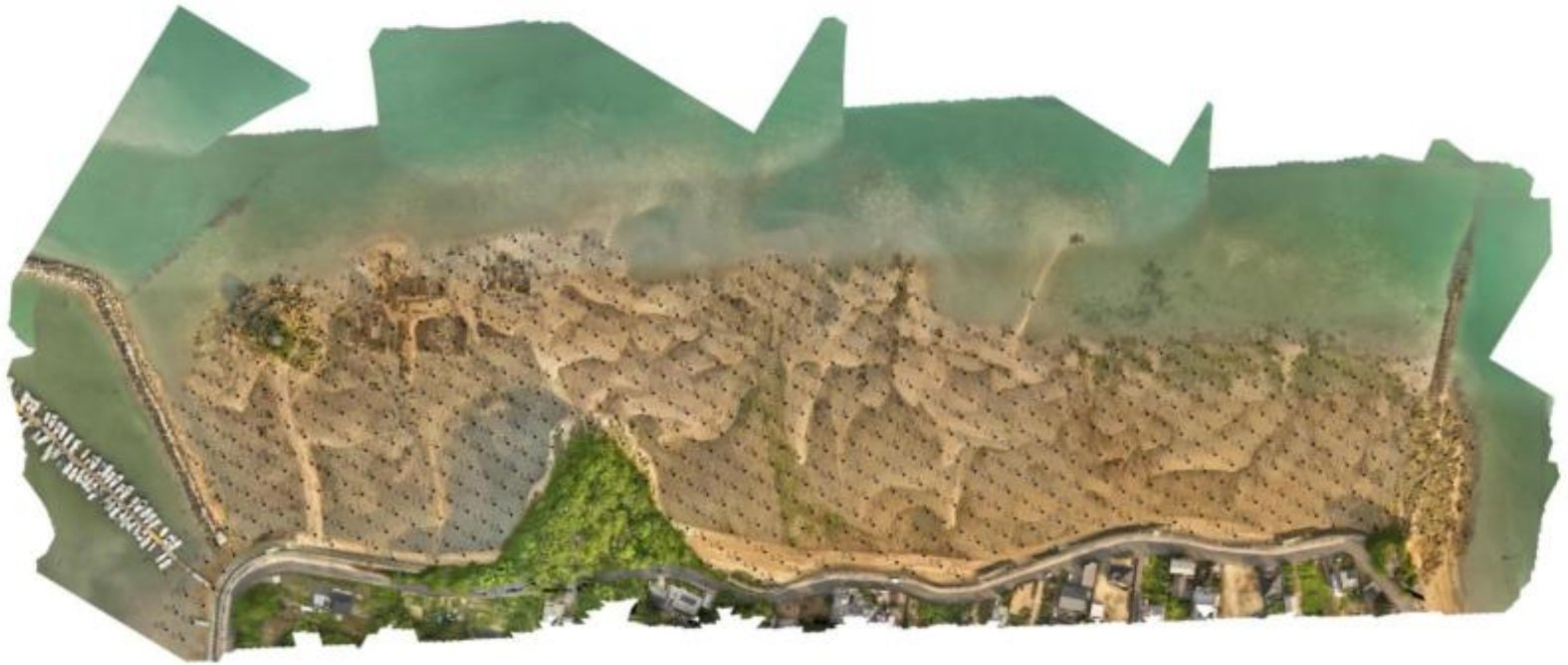
【百島干潟藻場側線】



【百島干潟藻場】

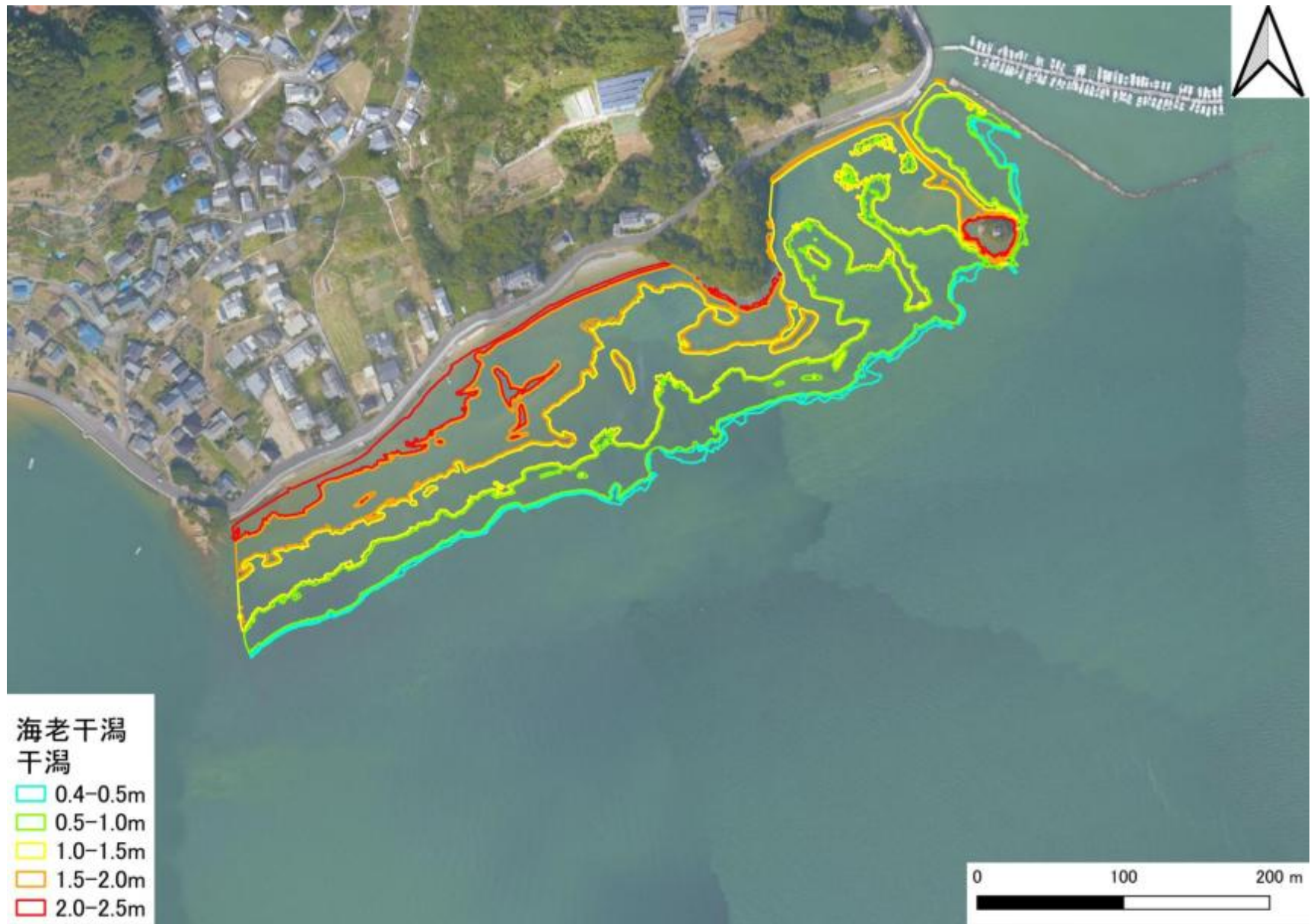


【海老干潟：地盤高】

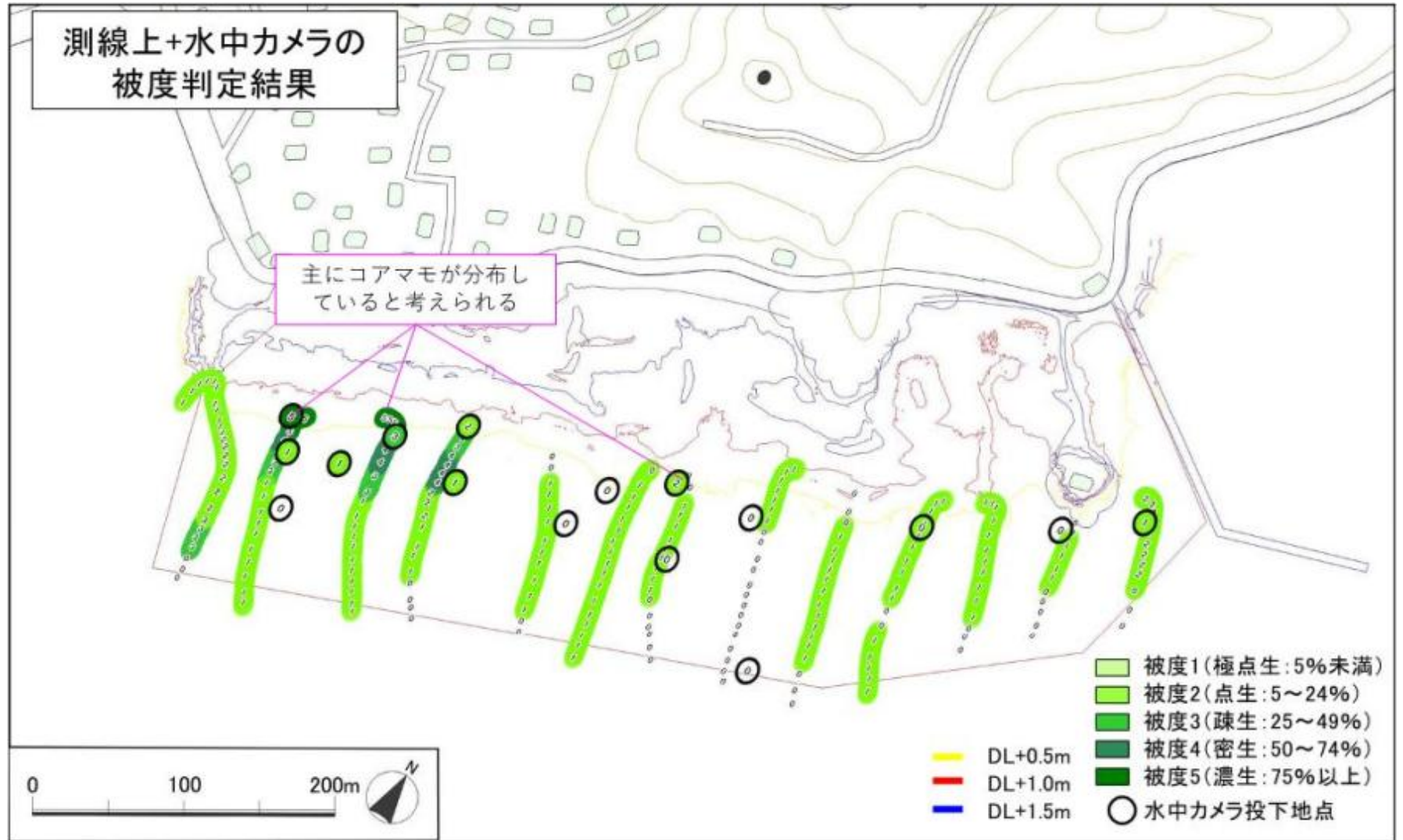


※基準面は広島中央養鶏農業協同組合松永飼料工場（福山市南松永町4-6-2）内のB. M. の高さをC. D. L. +5. 73m とする。

【海老干潟：等高線】



【海老干潟藻場側線】



【海老干潟藻場】



【灘干潟：地盤高】

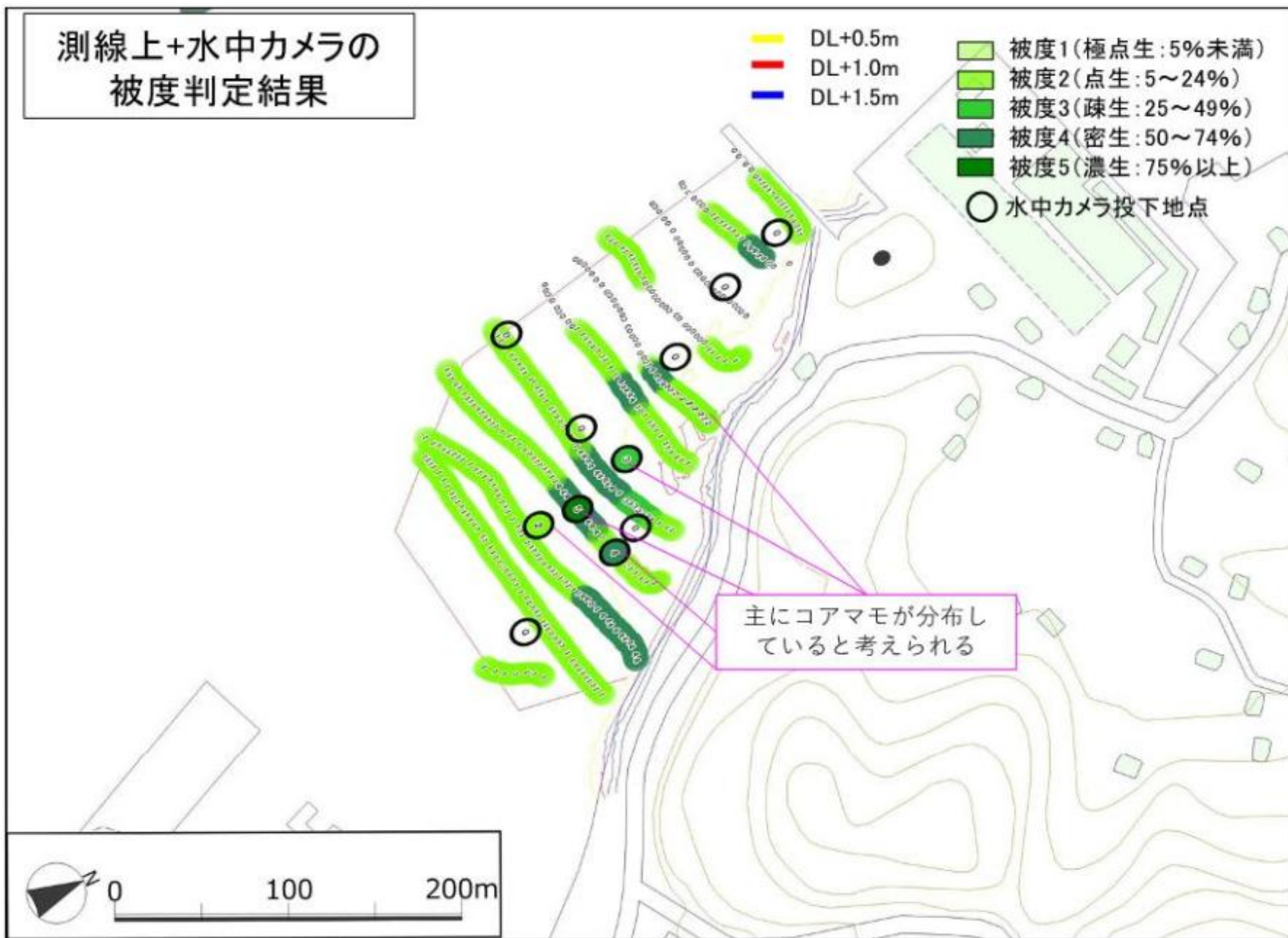


※基準面は広島中央養鶏農業協同組合松永飼料工場（福山市南松永町4-6-2）内のB. M. の高さをC. D. L. +5.73m とする。

【灘干潟：等高線】



【灘干潟藻場側線】



【灘干潟藻場】

